



ビギナー編も歯ごたえあるなあ



## ～ビギナー編～ ○×問題 答え

Q1:令和4(2022)年の世界CO<sub>2</sub>排出量について、日本は世界で3番目である。

A1:× (本編P.12)世界で5番目が正解だよ。

Q2:平成27(2015)年のCOP21「パリ協定」において、世界の平均気温上昇を産業革命前に比べて1.5℃以内に抑える努力を追求することを合意した。

A2:○ (本編P.12)

Q3:令和3(2021)年に市と市議会の共同で、令和32(2050)年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティ調布を目指すことを宣言した。

A3:○ (本編P.22)

Q4:令和4(2022)年度の市内の温室効果ガス排出量のうち、CO<sub>2</sub>排出量の割合は約5割を占める。

A4:× (本編P.37)約9割が正解だよ。

Q5:調布市では、熱中症警戒アラートや特別警戒アラート発表時に、クーリングシェルター(涼みどころ)を、暑さをしのぐ一時的な休憩場所として利用できる。

A5:× (本編P.102)アラート発表の有無にかかわらず一時的な休憩場所として利用できるよ。

本編のどこにのっているかもかいておくれ



## ～マスター編～ 穴埋め問題 答え

Q6:気候変動対策は、温室効果ガスを削減する「□□策」と、気候変動に対処し被害を少なくする「□□策」の2つに分けられる。

A6:緩和, 適応 (本編P.11)

Q7:令和4(2022)年度の市内CO<sub>2</sub>排出量のうち、住宅やビルなどから排出される割合は約□割を占める。

A7:約8割 (本編P.38)

Q8:市内の太陽光発電の設置実績は、導入ポテンシャルの約□%の水準にある。

A8:約3% (本編P.48)

Q9:住宅や建物のエネルギー効率を高めるためには、省エネ性能の高い設備・機器の導入のほか、窓やドア等の□□性能を向上させる方法がある。

A9:断熱 (本編P.82)

Q10:日照量が確保できる場合、4kWの太陽光パネル設置により、一般家庭の平均的な年間電力消費量の約□割程度の発電量が期待できる。

A10:約8割 (本編P.90)